

バイオマス取組事例概要

九州

(平成18年度バイオマス利活用優良表彰 農村振興局長賞)

- 応募主体
- 都道府県・市町村
- 取組分野

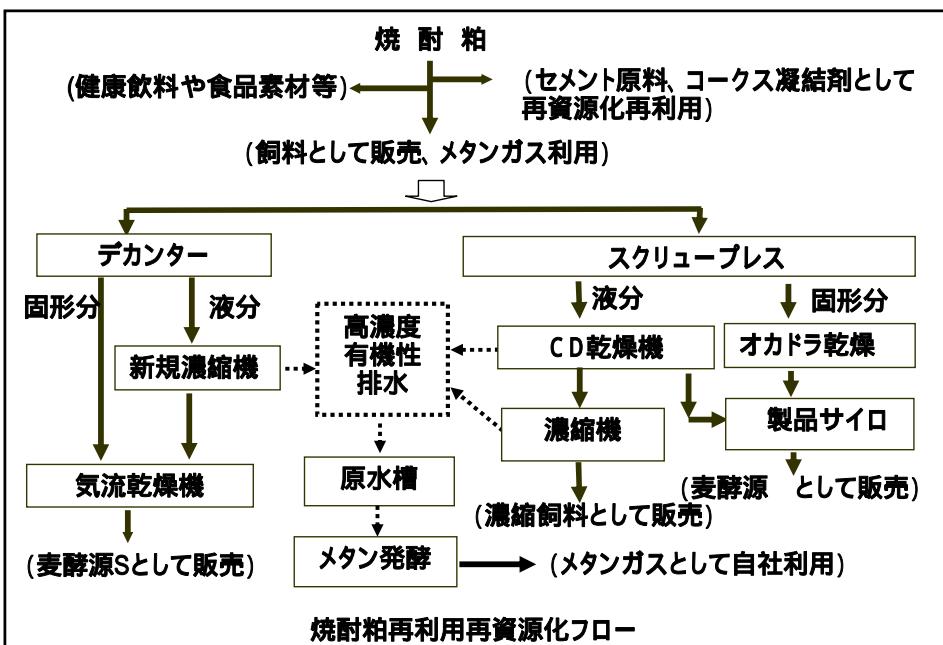
三和酒類株式会社
大分県宇佐市
飼料化

取組概要

焼酎粕を乾燥、濃縮し、飼料を製造販売、飼料化に伴い発生する高濃度排水はメタン発酵させガスを熱利用。焼酎粕から機能性食品も生産。

工場全体で発生する焼酎粕(71,000t/年)の乾燥、濃縮を行い、タンパクの高い良好な飼料(乾燥飼料2,900t/年(焼酎粕24,200t/年)、濃縮飼料6,600t/年(焼酎粕24,000t/年))を製造し販売、一部の焼酎粕は機能性食品の生産に利用。残りの焼酎粕をセメントの原料やコークスの凝結材としてセメント工場や製鉄工場に供給し、100%の有効利用を図り、平成12年から海洋投棄を全廃。乾燥・濃縮工程から発生する高濃度有機排水はメタン発酵させ、得られたガスは自社で燃料として利用。

平成13年には、(株)大麦発酵研究所を設立し、焼酎粕の機能性食品を開発、健康飲料を製品化・販売している。焼酎粕を原料とした医薬品等の開発も視野に入れ、研究開発を推進。



健康飲料



乾燥飼料



乾燥設備



濃縮設備



メタン発酵設備